

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年11月30日(2006.11.30)

【公表番号】特表2002-529520(P2002-529520A)

【公表日】平成14年9月10日(2002.9.10)

【出願番号】特願2000-582073(P2000-582073)

【国際特許分類】

A 6 1 K	31/573	(2006.01)
A 6 1 K	9/10	(2006.01)
A 6 1 K	31/522	(2006.01)
A 6 1 K	47/10	(2006.01)
A 6 1 K	47/14	(2006.01)
A 6 1 P	31/22	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	31/573
A 6 1 K	9/10
A 6 1 K	31/522
A 6 1 K	47/10
A 6 1 K	47/14
A 6 1 P	31/22

【手続補正書】

【提出日】平成18年10月6日(2006.10.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 0.1～10重量%のヒドロコルチゾンおよび1～7重量%のアシクロビル、ペンシクロビルまたは9-[4-ヒドロキシ-2-(ヒドロキシメチル)ブチル]グアニンから選ばれる抗ウイルスヌクレオシド類縁体を含む水中油型乳液である局所用組成物であって、組成物の総重量に対して、15～25重量%のプロピレングリコールおよび10～25重量%のC₁～C₂アルカン酸イソプロピルエステルを含むことを特徴とする組成物。

【請求項2】 担体が、組成物の総重量に対して、18～22重量%、好ましくは約20重量%のプロピレングリコールを含む請求項1記載の組成物。

【請求項3】 担体が、組成物の総重量に対して、12～18重量%、好ましくは約15重量%のアルカン酸イソプロピルエステルを含む請求項1記載の組成物。

【請求項4】 アルカン酸イソプロピルエステルが、ドデカン酸、ミリスチン酸、パルミチン酸、ステアリン酸、エイコサン酸またはベヘン酸エステルもしくはその混合物から選ばれる請求項3記載の組成物。

【請求項5】 アルカン酸イソプロピルエステルが、ミリスチン酸イソプロピルである前記請求項のいずれかに記載の組成物。

【請求項6】 ヌクレオシド類縁体が、アシクロビルである前記請求項のいずれかに記載の組成物。

【請求項7】 組成物が、4～7重量%のアシクロビルおよび0.5～2重量%のヒドロコルチゾンを含む請求項6記載の組成物。

【請求項8】 組成物が、1～7重量%のペンシクロビルおよび0.5～2重量%の

ヒドロコルチゾンを含む請求項 1 記載の組成物。

【請求項 9】 ヘルペスウイルス感染の治療または予防のための局所投与用に製剤される薬剤の製造における請求項 1 記載の組成物の使用。